



SNSCだより



2022年5月
NO.432

5月18日
新型コロナウイルス感染症対策継続中

| 部員 | 77名 | 新入会 |
|-----|-----|----------------|
| U12 | 11名 | |
| U11 | 15名 | |
| U10 | 20名 | 土井翔太 (ひよどり台小) |
| U9 | 13名 | 北澤夏美 (白川小) |
| U8 | 11名 | 原孝太郎 (花谷小) |
| U7 | 7名 | 橋本旭陽・陽向 (多井畑小) |



お家の方にお願したいこと」

試合中は、☆「かっこいい〜」と黄色い声を連呼すること。

さらに、試合が終わって家に帰ってきたら。

☆「今日は、だれのどんなプレーが心にのこってる？」

☆「今日の自分ができた一番のプレーは、なんだったかな？」を聞くこと。

コーチたちは、子どもたちが、お家の方から上のように聞かれたら、ちゃんと答えることができるような声かけをしたいと思います。

☆「OOOが、相手に抜かれた後、すぐにボールとりにいらっていたよ」

☆「今日、ぼく、DFで相手にプレッシャーをかけたのに、外にボールを出さずに味方にパスを出そうとしたんだ！」

最後に

「お父さんは、ひまりのOOへのスルーパスが良かったと思うよ。」

「お母さんは、いつきのキーパーをみて右に蹴りこんだシュートがかっこいいと思ったよ。」

お母さんがFWやってたら、やっぱり同じ方向にシュートするわ！」

自分が出た試合や練習の中で頑張ったことをワンシーンでもいいので、お家の方に語るようになったとき、お家の方の“立ち位置”が素晴らしいと判断する1つになると思います。

味方の良い所をみつけ、自分の良い所に自信をもつ場面は、練習中でも試合中でもたくさんあります。だから、私たちは褒めるのです。

監督 有持 哲治



活動予定・・・各種フォーム等 SNSCホームページをご覧くださいね♪

<https://www.snscinfo.com/>

【ゴールキーパー】

3月に卒団したコーチの子どもは小学3年生からゴールキーパーをしてきました。

上手ではなかったけれど、チームで1番声を出す選手でした。

今も中学校でゴールキーパーをしています。中学生になってまだ1か月ちょとですが、すでに中学2年3年の先輩に堂々と声をかけ、指示を出しています。

先輩が怒らないかドキドキもしたけど、たくましくも感じました。

ゴールキーパーは唯一、手をつかえるポジション。ユニフォームも1人だけ違う色。

試合に勝てば得点した選手がどうしても目立ちます。

負ければ失点を許してしまったキーパーに目がいきがちです。

そんなポジションを今やってる選手たち！

勝てたのはキーパーの君がゴールを守り抜いたから！

ナイスキック、ナイスセービングしたから！

失点した時は「シュートうたせちゃダメだよ！」「あきらめるな！」「顔上げて、点取りに行くぞ！」。おもいきってチームのみんなの背中に声を掛けて盛り上げて下さい。それでも悔しくて下を向いてしまう時は、チームのみんながゴールキーパーを励まして、

みんなで点を取りに行ってください。

声を出すと勇気が湧いてきます。少し強くなります。

シュートを打たれそうになる事にワクワクしてきたら、それはもう守護神への第一歩です。

打ってこい打ってこい、俺が止めてやる。

そんな気持ちでサッカーを、キーパーを楽しんで下さい。

コーチは生まれ変わってもサッカーを、

そしてゴールキーパーをずっと決めています。

【キーパーは最後の砦】カッコ良い！

Soccer is so good!! U11 垂井コーチ



保護者当番無し・チーム費無し

できることを、できるだけ、互いにサポートしあいましょう♪

「サッカーを通じて子どもたちに笑顔を♪」

【手をかけ過ぎず、眼をかけて！

大切な子どもたち！まずは健康第一！育てて成長 声かけ励まし支えあいましょう！

BGM